

【ポイント】

内政

- ウルグアイが民主主義指数で中南米1位になった。
- 支持政党に関する CIFRA 社の世論調査結果で、野党FA(拡大戦線)の支持率は47%、連立与党全体の支持率は42%となった。

外交

- 5日～8日、リチャードソン米南方軍司令官が当国を訪問し、ガルシア国防大臣等と会合を行った。
- 15日、パガニーニ外務大臣が米国を訪問、第2回年次省庁間対話を行うとともに、キャンベル米国務副長官と会合を行った。
- 21日～22日、パガニーニ外務大臣が、議長国ブラジルの招待を受け、リオデジャネイロで開催されたG20外相会合に出席した。
- 29日、アルベルトニ外務次官がセントビンセント及びグレナディーン諸島で開催されたラテンアメリカ・カリブ諸国共同体(CELAC)首脳会合に出席し、ベネズエラ批判を行った。

経済

- 26日、アルベルトニ外務次官が、アブダビで開催された第13回WTO閣僚会合に出席し、オコンジョ・イウェアラWTO事務局長に漁業補助金協定の受諾書を寄託した。

【本文】

1 内政

(1)最高裁判所長官の交替

1日、モラレス最高裁長官が長官職を退任し、マルティネス(Dra.Elena Martinez Rosso)最高裁判事が、新たな最高裁判所長官に就任した(注:ウルグアイの最高裁判所長官は、5名の最高裁判事が1年毎に交替で務めている)。

(2)ウルグアイが民主主義指数で中南米1位

15日、英国の週刊誌エコノミストが、2023年の民主主義指数を発表し、ウルグアイは世界14位、中南米1位で、「完全民主主義」に分類された。

(3)支持政党に関する世論調査結果

27日、世論調査会社 CIFRA 社は、「もし選挙が本日行われるならば、どの政党に投票するか」との質問に対する世論調査結果を発表した(期間:2月1日～17日、サンプル数:1,001、対象:全国の18歳以上の男女、誤差:±3.1%、信用度:95%)。その結果、野党FA(拡大戦線)の支持率は47%、連立与党全体の支持率は42%となり、昨年10月の調査時と比較すると、野党FAが3ポイント、連立与党全体が1ポイント支持率を伸ばし、両者の差は3ポイントから5ポイントに広がった。

2 外交

(1)米南方軍司令官の当国訪問

5日～8日、リチャードソン米南方軍司令官が当国を訪問、ガルシア国防大臣及びコッセ・モンテビデオ

県知事と会合を行った他、国家緊急システム(SINAE)に対し、緊急事態への対応備品(バンビバケツ(ヘリコプター用消化バケツ)4個及びその付属品、自給式呼吸器40個)を供与した。

(2)ベネズエラ情勢にかかる5か国共同声明の発出

アルゼンチン、コスタリカ、エクアドル、パラグアイ及びウルグアイ政府の5か国政府は、ベネズエラの人権擁護活動家ロシオ・サン・ミゲル氏のベネズエラ当局による恣意的な逮捕及び、ベネズエラにおける国連人権高等弁務官事務所の活動停止を批難する旨の共同声明を発出した。

(3)パガニーニ外務大臣の米国訪問

15日、パガニーニ外務大臣が米国を訪問、ブライアン・ニコルズ米西半球担当国務次官補との共同議長の下、ウルグアイ・米国間の第2回年次省庁間対話を行った他、カート・キャンベル米国務副長官と会合を行った。また、パガニーニ大臣は、アルテミス合意(注:月や火星などの宇宙探査や宇宙利用に関する基本原則を定めた国際的な合意)に署名し、ウルグアイは36番目(ラテンアメリカでは6番目)の同合意の締結国となった。

(4)パガニーニ外務大臣のG20外相会合出席

21日～22日、パガニーニ外務大臣は、議長国ブラジルの招待を受け、リオデジャネイロで開催されたG20外相会合に出席した。また、パガニーニ大臣は、同会合の枠組みで、馬朝旭中国外交部副部長、シュクリ・エジプト外相、モンディーノ・アルゼンチン外相、ラミレス・パラグアイ外相、キャメロン英国外相とバイ会合を行うとともに、米国と国連が主催したハイチ危機に関するサイドイベントに参加した。

(5)アルベルトニ外務次官のCELAC首脳会合出席

29日、アルベルトニ外務次官がセントビンセント及びグレナディーン諸島で開催されたラテンアメリカ・カリブ諸国共同体(CELAC)首脳会合に出席してスピーチを行い、ベネズエラ情勢について、ベネズエラ当局によるマリア・コリーナ・マチャド氏の恣意的な大統領選挙への出馬禁止や、人権活動家ロシオ・サン・ミゲル氏の逮捕、国連人権高等弁務官事務所の追放を容認することはできない、ウルグアイはベネズエラに民主主義的な共存の道に戻るよう呼びかける、と述べた。

3 経済

(1)WTO漁業補助金協定の受諾

26日、アルベルトニ外務次官はアブダビを訪問、第13回WTO閣僚会合に出席するとともに、オコンジョ・イウェアラWTO事務局長に漁業補助金協定(注:2022年6月17日に第12回WTO閣僚会合で合意された協定で、IUU漁業への補助金や、過剰漁獲資源に対する漁業支援を禁止することを目的としている)の受諾書を寄託した。

(2)1月の経済指標

ウルグアイ当局の発表によると、2024年1月のインフレ率は1.53%、失業率は8.6%となり、同じく1月の輸出額は9億1,700万ドルで、前年1月比8%上昇した。輸出増に貢献した主な品目は小麦や牛肉等で、輸出先は1位がブラジル、2位が中国、3位が米国となった。

4 要人往来

・14日～15日:パガニーニ外務大臣の米国訪問(第2回年次省庁間対話)

- ・20日～24日：パガニーニ外務大臣のブラジル訪問（G20外相会合）
- ・24日：ブビエル環境大臣のケニア訪問（第6回国連環境総会）
- ・24日～29日：ファシオ工業エネルギー鉱業大臣のスペイン訪問（モバイルワールド कांग्रेस・バルセロナ2024）
- ・26日：アルベルトニ外務次官のアラブ首長国連邦訪問（第13回WTO閣僚会合）
- ・29日：アルベルトニ外務次官のセントビンセント及びグレナディーン諸島訪問（CELAC首脳会合）